

会 議 記 録

高松市附属機関等の設置、運営に関する要綱の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	令和2年度 玉藻公園管理委員会
開催日時	令和3年3月24日(水) 午後2時～3時30分
開催場所	玉藻公園 披雲閣 大書院
議 題 (報告事項)	1 令和2年度及び3年度管理事業について 2 令和2年度及び3年度整備事業について 3 その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	
出席委員	増田委員、中村委員、深田委員、岡委員、西山委員 佐伯委員、小河委員、森委員、小西委員、西森委員
傍 聴 者	0人
担当課及び 連絡先	文化財課 087-839-2660

会議の経過及び結果

報告事項のみで、事務局の説明後、委員から下記の意見等があった。

(委 員) 天守の復元について

(事務局) 高松市民10万人の署名を文化庁に提出に行った際には、高松城の内部構造を確定できる資料の不足などを理由に、復元が認められていない状況あったが、今年度において、文化庁も新たな基準を策定し、学術的な調査を尽くしても史資料が十分に揃わない場合に、それらを多角的に検証して再現することで、史跡等全体の保存及び活用を推進する行為として、復元的整備が認められることとなった。

基準には、史跡全体の保存活用計画等に、復元的整備の目的や効果、並びに整備後の建造物の管理方針や活用方を位置付けること、また、遺構の保存に十分配慮することなどの手順が示されており、天守の石垣や礎石といった遺構の保存に配慮し、かつ建造物の安全性を担保する技術的な手法など、検討してまいりたい。

本市の歴史を後世に伝える意味で意義のある高松城の天守復元は、本市の活性化を図る上でも、観光面を始め、様々な波及効果が期待できるものと考えていることから、今後とも、天守復元に向けた取組をより一層、進めてまいりたい。

(委 員) 桜御門の見学会の予定について

(事務局) この4月3日に立柱式、6月中に上棟式を予定している。
また、施工業者により、屋外スクリーンが設置され、工事の予定や作業の様子を見ることが出来る。

(委 員) スタンプラリー「電磁要塞玉藻ジョー」の周知について、岡山県などの県外の学校にも周知したらよいのではないか。

(事務局) 全校へのチラシ等を配布しての周知は、経費的に難しいが、校長会等で周知していくことはできると思う。

(委 員) 工事等で通行規制がかかった場合の飛石等のバリアフリー対策は。

(事務局) 史跡地のため飛石を園路に変更する等はできないが、管理事務所の職員によりソフト面で対応している。

会議の経過及び結果

- (委員) 陳列館に入ると、扉がボタンと閉じて暗い。
- (事務局) 陳列館の展示については、文化財課が定期的に展示替えを行っている。
照明が暗い等、施設の整備については、保存活用計画に盛り込み、検討していきたい。
- (委員) 今回、委嘱日が変わったが、今後の任期はどうなるのか。
- (事務局) 今後も9月1日から2年間となる。管理委員会の開催はこれまでと変わらず、年1回3月下旬を予定している。
- (委員) 玉藻公園のコロナ対策について
- (事務局) 料金所での検温は、屋外のため行っていないが、披雲閣でのイベントがある場合は、入場時に検温を行い、手指消毒をお願いしている。
- (委員) 桜の馬場の北側のスペースについて
- (事務局) 桜御門復元整備工事等の工事車両用及び資材置場等に使用するために、内堀を埋め立てて造った工事用ヤードである。基本的には工事完了後、内堀に戻す予定である。
- (委員) 喫煙所について伺いたい。完全禁煙となったのか。
- (事務局) 徐々に減らしており、現在1箇所のみとなっている。
完全になくしてしまうと、どこでも吸われてしまう恐れがあり、1箇所残している状態であるが、近年の国内及び世界の情勢からしても禁煙の流れとなっており、指定管理者と相談しながら検討していく。
- (委員) ドローンのPR動画を拝見した。もっと活用していければ良いのでは。
- (事務局) 指定管理者が撮影等を行っており、今後も活用を推奨していきたい。
- (委員) 作成中の保存活用計画での庭園・植栽について、どのような取り扱いとなるのか、概要を教えてください。
- (事務局) 保存活用計画には、今のところ、植栽については議論に至ってはいないが、石垣の損傷の原因となる石垣の上の植栽については、伐根も含め対応していきたい。ただ、史跡としては不要であっても、都市公園としては必要なものもあるかと思うので、お知恵をお借りできればと思う。
- (委員) 玉藻公園夏祭りでの映画について
- (事務局) 今まで、城に関係する映画を上映してきたが、今年は高松で日本SF大会が開催されることもあり、今年の映画はSFでも良いかと考えている。来年については、指定管理者が制作した映画の上映を計画している。
- (委員) 琴電が高松駅に乗り入れる計画があるが、その際、築港駅はどうなるのか。
- (事務局) 築港駅はもともと高松城の内堀を埋め立てられた場所にあり、史跡高松城跡保存整備基本計画の中で、将来的には堀を復元する予定となっている。民有地でもあるので、将来を見据えて整備していく。
- (委員) 魚に関するイベントについて協力できると思う。
(栗林公園のコイサボならぬチヌサボなど)
- (委員) 県立ミュージアムとの連携、導線の整備について
- (事務局) 協力できることはあると思うので、色々と御相談させていただきたい。

会議の経過及び結果

- (委員) 引田城の紙芝居の作成のように、平易で取りつきやすい内容で、この地域の愛着・関心を引くアピールが必要。
- (委員) 玉藻公園、高松市だけで完結せず、もっと周囲を活用すべきである。史跡ということで制限があるなら、サンポートや県立ミュージアムと提携し、そこでショップを展開するなど、もっと周囲の協力を得るべき。